来博士3分間コンペティション

2023年11月11日に、「

未

未来博士3分間コンペティションを

2023」を開催しました。

## ガイダンス・セミナー開催予定 (2024 年 4 月~ 2024 年 9 月) <sub>開催済を含む</sub>

## 4月

5(金)就活オリエンテーション

16(火)就活ハンドブックの使い方

17(水)~5月29(水)キャリアマネジメントセミナー

夏インターンシップ対策 18 (木) 理系

夏インターンシップ対策 19(金)文系

22 (月) 合同説明会参加前ガイダンス

23(火)自己分析実践講座

25(木)2年生のためのインターンシップ

8(水)インターンシップ自己PR・ES書き方講座

9(木)グループディスカッション体験講座 基礎編

11(土)合同企業説明会(キャンパスフォーラム) 14 (火) SPI受検会

15(水)【外国人留学生対象】自己PR/ES対策講座 6月

11(火)職種・業界・企業研究の進め方(理系編)

13(木)インターンシップ基礎講座

18(火)他大学合同グループディスカッション 体験講座

19(水)職種・業界・企業研究の進め方(文系編)

20(木)適職診断テスト受験&解説会

27(木)インターンシップ事前指導

7月

9(火)グループディスカッション体験講座 9月

25(水)後期就活オリエンテーション(理系編) 26(木)後期就活オリエンテーション(文系編)

開催日程は変更となる場合があります。 最新情報はセンター HP でご確認ください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc

験を話してくれました。

気づきや学びについてリアルな経

験や苦労、

就職活動を通じて得た

登壇し、内定を勝ち取るまでの経



界は 世界」 自身の研究の先にある「まだ見ぬ ファイナリスト達が「まだ見ぬ世 ぬ世界」 際広報室 した。 すべきか、 その手の中に」をテーマに、 について何を描き、「まだ見 を手に入れるためにどう 室長)を迎え、 活発な議論を交わしま 各部門の

の博士課程後期学生を募集対象と

全国13の国公私立大学から60

日本国内の大学に在籍する全て

日本語部門 審査結果

部門 : 10人) が , ファイナル・ス 20人 (日本語部門:10人、英語 画審査を経て、博士課程後期学生 件の応募がありました。 厳正な動

テージに登壇しました。

ファイナリスト達は、

1 枚のス

最優秀賞 吉川 慧さん(広島大学)

優秀賞 谷川 未来 さん (名古屋大学)

究のビジョンと魅力をわかりやす ライド、持ち時間3分で自身の研

く語り、オーディエンスの知的好奇

心を掻き立てました。

また、プレ

英語部門 谷川 オー ディエンス賞 未来 さん (名古屋大学)

優秀賞 Jirapat JAISUE さん (広島大学 Gerardo Martin QUINDOZA やん

甫氏 (京都大学 渉外部 広報課

玉

( 東京工業大学

コミュニケーター )、英語部門モデ

レーター に今羽右左 デイヴィッド

モデレーターに本田

隆行氏 (科学

トークセッションでは、日本語部門 ゼンテーション後に行われたパネル

最優秀賞

ション 2024 未来博士3分間コンペティ

開催会場 2024年11月23日(土) 開催日時

詳細はウェブサイトを参照 広島コンベンションホール

参加者で記念撮影



派遣先での様子 メコン大学(カンボジア)

## 先輩との座談会を

OGを招いた座談会をオンライン で開催しました。 1月と2月に、 内定者やOB

開催しました

輩のためにしっかりと準備をして ドバイスをしました。 の就活体験談を語り、 内定者座談会では、 2名と民間企業内定者2名が自身 月17日と2月19日に行われた 公務員内定者 内定者は後 就活生にア

学中の先輩というのは学生にとって をしていた先輩の話を熱心に聞き 槓極的に質問をしていました。 参加学生は、つい最近まで就活

## 海外インター G ecbo プログラム ンシップ

G

·ecbo海外インター

2023 年度派遣実績 計6名

> 4月からグロー バルキャリアデザイ シッププログラムは、2024年

ンセンター から国際室へ業務を移

特別協賛企業動画賞

7 名

Jirapat JAISUE さん (広島大学)

オー ディエンス賞

載していますので是非ご覧くださ ターンシップ体験談や修了生の ラリア2名・カンボジア1名・ スリランカ1名・フィリピン1名 インドネシア1 名・オースト 2023年度派遣学生のイン 各学生支援 23号に掲

G

・ecbo プログラムの詳細

が発揮され、

本プログラムもさら

に展開されることが期待されます。

いる他の国際的活動との相乗効果 管しました。 国際室で集約されて

アドバイス・就職後の活躍等 室で配布しています。 NEWSLETTER 日本語版冊子は、

https://www.hiroshima-u.ac.jp/gecbo

サイトを参照

NEWSLETTER はウェブ

問や悩みを解消できました。 安心して参加することができ、疑 身近な存在であるので、参加者は

西地域にある様々な業種で活躍す がグループに分かれ、交流を深め るOB・OG11名と21名の広大生 との業界セミナーでは、関東・関 2月10日に行われた〇B・〇G

に耳を傾け、熱心に質問していま ドバイスをしました。 学生は真剣 時の学生生活について話し、就職 してからの経験を通して学生にア 卒業生は現在の仕事内容や在学

り、有意義な時間となりました。 企業説明会では聞けない話もあ 参加学生にとっては会社訪問や

界のOB・OGのお話を聞きたい」 年向けだったので気軽に参加でき た」と好評の声や、「もっと他の業 といった要望も寄せられました。 参加者の満足度も高く、「全学

座談会を開催予定であり、より多 センター では今年度も先輩との

くの学生の参加を期待して消象す。ことのとの一部侘猘輩とのて叟曜前ナかの

スカッション体験講座を6月8日 ちでグループディスカッションを体 関東圏の学生と、本番に近いかた るポイントを説明します。また、 だった他大学との合同グループディ 験します。 ションのコツや採用担当者が見てい に開催します。 グループディスカッ 昨年度に開催し、とても好評

待ちしています。 学生の皆さんの積極的な参加をお